

日本比較文化学会

2022年 2月 No.63

# JACC 比較文化会報

本部事務局：〒803-0835 福岡県北九州市小倉北区井堀1丁目3番5号

西南女学院大学 観光文化学科 林裕二研究室内

会長室：〒803-0835 福岡県北九州市小倉北区井堀1丁目3番5号

西南女学院大学 観光文化学科 八尋春海研究室内

学会HP：<http://www.hikakubunka.jp/>

## 《日本比較文化学会第 44 回全国大会・2022 年度国際学術会議のお知らせ》

大会準備委員長・東北支部長

伊藤 豊 (山形大学)

2022 年 5 月 21 日 (土)、山形大学小白川キャンパスにて、日本比較文化学会第 44 回全国大会・2022 年度国際学術会議が開催されます。小白川キャンパスは山形市内にあり、JR 山形駅から徒歩で 30 分弱、山形駅前から市内循環バス「ベニちゃんバス 東くるりん」に乗って「山大前」で下車するか、タクシーの場合は山形駅東口で乗車し「山大小白川キャンパスまで」と告げれば、5 分ちょっとで連れて行ってもらえます。山形入りの際、東京起点ならば山形新幹線を利用するのが一番手軽でしょう。大阪と名古屋からは山形空港への空路があるものの便数が少なく、東京以外からお越しの場合は、まずは飛行機で仙台空港を目指すのが便利かと思います。仙台駅前から山形行き的高速バスに 1 時間ほど乗って、山形市内に入ってから「南高前」バス停で降り、あとは 5 分ほど歩けば小白川キャンパスに着きます。

今大会シンポジウムのテーマは「比較文化と共創社会」です。本シンポジウムでは「共創」を、相互の文化的な差異を積極的に受け入れ新しい価値を造り出し、社会に未来志向の活力をもたらす試みと位置付け、共創社会の諸相と将来について、各パネリストが様々な立場から論じる予定です。当日は国内会員のパネリストに加えて、海外提携学会である韓国日本文化学会、台湾応用日本語学会、台湾日本語教育学会、そして台湾日本語文学会から、各 1 名のパネリストがご参加くださる予定です。

本年度の全国大会、当初は対面のみで計画していましたが、コロナ禍の影響により急遽、対面・オンライン併用のハイブリッド開催に変更したところで、今後の情勢によっては全面オンラインになるかもしれません。こればかりは運任せで甚だ恐縮ではありますが、どのような形であれ全国大会にて皆様とのご再会を果たす日を、実行委員長として待ち遠しく感じています。

## 《日本比較文化学会第44回全国大会・2022年度国際学術会議スケジュール》

日時：2022年5月21日（土）

会場：山形大学小白川キャンパス（山形県山形市）

### 【スケジュール】

※下記は現時点での仮スケジュールとなります。当日は対面・オンライン併用のハイブリッド形式での開催を予定していますが、コロナ禍の影響次第で全面オンラインとなる可能性もあります。今後の変更については、学会ホームページで随時周知します。

8:50～ 受付開始

9:15～10:50 総会（途中理事会を含む）

11:00～12:20 シンポジウム「比較文化と共創社会」

12:20～13:30 昼食

13:30～16:40 研究発表

16:40～17:35 講演（講師と題目については調整中）

18:00～20:00 懇親会

※プログラム・発表抄録集は、4月中旬に学会ホームページにアップロードの予定です。

※懇親会参加をご希望の方々は、事前申し込みをお願いいたします。詳細については学会ホームページで、改めて周知します。

## 《支部報告》

### 北海道支部

\*【報告】北海道支部設立総会・研究発表会

日時：2021年9月25日 14:00～

場所：北洋大学（北海道苫小牧市）

### プログラム

1. 開会の辞 山田 利一（北洋大学学部長）
2. 会場校挨拶 松尾 英孝（北洋大学理事長）
3. 設立記念講演
  - (1) 八尋 春海（日本比較文化学会会長 西南女学院大学教授）「比較文化研究の多様性について」
  - (2) 山内 信幸（日本比較文化学会元会長 同志社大学グローバル教育センター長）「日本の比較文化学の新たな展開に向けて—日本比較文化学の貢献—」
4. 研究発表
  - (1) 植田 尚樹、福嶋 剛司（北洋大学）「英語発音に対する正しい理解と指導に向けて—音声学からの分析—」
  - (2) 稲山 訓央（北洋大学京都別科）「発語行為としての会計と演劇」
  - (3) 勝野 友喜（京都外国語大学大学院）「ユリア・ドムナに付与された Augusta の表象—帝政期の皇帝親族の女性と近年の歴史研究—」
  - (4) 馮 一峰（北洋大学）「日本語と中国語のアスペクト解釈位置の『一』の機能について」
5. 「北海道支部設立のお礼と今後」 奥村 訓代（北海道支部支部長）
6. 閉会の辞 山田 利一（北洋大学学部長）

\* 【お知らせ】 2021 年度第二回北海道支部研究発表会

日時： 2022 年 3 月 5 日（土） 14:00～

場所： 北洋大学

\* 【お知らせ】 2022 年度の予定

2 回の支部研究発表会（9 月、3 月）の開催および 3 支部合同、全国大会への参加

支部長 奥村 訓代

## 東北支部

\* 【お知らせ】 2021 年度東北支部大会

日時： 2021 年 12 月 25 日（土） 13:30～14:50

場所： Zoom によるオンライン開催

1. 支部総会 13:30～14:00
2. 開会の挨拶 14:10～14:15 伊藤 豊
3. 研究発表 14:15～14:45

司会 高橋 栄作

(1) 横地 徳広（弘前大学）「アナログな形とデジタルな数の媒介について」

4. 閉会の挨拶 14:45～14:50 佐藤 和博

\* 【お知らせ】

1. 東北支部体制（2022 年 5 月～2023 年度）について  
新支部長として高橋栄作氏が、上記の支部総会にて選出された。
2. 東北・関東支部合同例会について  
コロナ禍の影響で過去 2 年中断していたが、本年の夏に再び開催することを目指す方針で、今後調整する。

支部長 伊藤 豊

## 関東支部

\* 【報告】 第 43 回全国大会・2021 年度国際学術大会

日時： 2021 年 9 月 19 日（日） 13:00～17:15

場所： 東京未来大学（遠隔会議室）から Zoom 開催

コロナ対応のため、プログラムは全てオンラインで行われた。総会、開催校学長による講演、「比較文化学のスキームを求めて」をテーマにしたシンポジウムへと進み、比較文化学の方法論が確認、議論・深化された。

午後からは、9 つの分科会が開かれ、各支部、及び、海外提携学会から、総勢 41 名の発表が行われた。それぞれの分科会では、活発な議論が交わされた。完全オンライン開催という、学会初の試みであったが、技術的なトラブルもなく、盛会裏に終了することが出来た。

\* 【報告】 第 54 回関東支部例会

日時： 2021 年 12 月 18 日（土） 14:00～17:15

場所： 東京未来大学（遠隔会議室）から Zoom 開催

### プログラム

1. 開会の挨拶 関東支部長 近藤 俊明（東京未来大学）
2. 研究発表（14:05～17:15）

司会：花澤聖子（神田外語大学）

- (1) 木下 哲生（防衛大学校）「夏目漱石の『自由恋愛』観—『それから』と『門』を中心に『誠実』と『世間』という観点から—」
- (2) 周 鈺（国際基督教大学大学院）「『ノルウェイの森』における性的描写の中国語訳に関する一考察」
- (3) 三井 真紀（九州ルーテル学院大学）「保育現場におけるステレオタイプの考察—フィンランドと日本における比較から—」

司会：金塚基（東京未来大学）

- (4) 田中 則広（淑徳大学）「日本と韓国の『対北放送』による北朝鮮報道」
- (5) 滝澤 雅彦（日本大学）「日本と台湾との比較基層文化に関する考察」
- (6) 長田 元（富山短期大学）「郷土料理・伝統菓子を活かしたクルーズ振興策に関する考察—日本海沿岸地域の港湾を中心に—」

3. 例会閉会の辞 関東支部 副支部長 花澤 聖子（神田外語大学）

\* 【お知らせ】 第 55 回関東支部例会・2021 年度支部総会の開催

日時：2022 年 3 月（具体的な日程は未定）

場所：東京未来大学（対面/遠隔は未定）

支部長 近藤 俊明

## 中部支部

\* 【お知らせ】 令和 3 年度・中部支部例会

日時：2022 年 3 月 17 日（日）13:00～17:00（予定）

場所：Zoom 開催

「総会」及び「自由研究発表」を行います。発表申込数により時間帯の変更の可能性もあります。開催案内及び発表募集などは、作成後にウェブサイトでご案内しますので、そちらをご確認ください。

支部長 白鳥 絢也

## 関西支部

\* 【報告】 関西支部 12 月例会

日時：2021 年 12 月 18 日（土）14:00～17:00

場所：同志社大学 今出川キャンパス 良心館 207 教室

### プログラム

1. 研究発表（14:00-15:40）

- (1) 佐古 恵里香（京都精華大学）「中間言語における視覚イメージの果たす機能に関する一考察—中上級日本語学習者の描くイラストを手がかりに—」
- (2) 國友 万裕（同志社大学）「多様化へと向かうハリウッド：21 世紀アメリカ映画に見るインターセクショナルリティ」
- (3) 中村 友紀（関東学院大学）「復讐神からの逃亡：『オレスティア』『ハムレット』『ジョン・ウィック I～III』にみる神話的コンベンション」

2. 講演（16:00～16:45）

中川 久公先生（京都恵美須神社宮司・同志社大学嘱託講師）「酒の飲み方、呑まれ方」

3. 関西支部総会（16:50～17:00）

- (1) 2020-2021 年会計決算
- (2) 2021-2022 年会計予算
- (3) 関西支部役員改選の件
- (4) その他

\* 【お知らせ】 関西支部 3 月例会  
日時：2022 年 3 月 19 日（土）  
場所：同志社大学 今出川キャンパス

支部長 山内 信幸

## 中国・四国支部

\* 【報告】 関西・九州・中国四国三支部合同研究発表会  
日時：2021 年 12 月 19 日（日）10:30～16:20  
場所：オンライン開催

### プログラム

#### 1. 研究発表・午前の部

- (1) 陳 竹（九州大学大学院）「谷崎潤一郎『人面疽』における東洋意識」
- (2) ガーダ・アブディルカリーム・アブディルアジーム・イマーム（久留米大学大学院）  
「アラブ現代詩と日本現代詩の比較研究 —シイルグループと荒地グループの詩に於ける詩の概念とその機能を中心に—」
- (3) 清藤 隆春（徳島大学高等教育研究センター／九州大学大学院）「外国人と地域住民との国際共修の意義—地域仏教寺院のソーシャル・キャピタルに着目して—」

#### 2. 講演

ウィリアムズ 厚子先生（香川大学大学教育基盤センター）  
「日米対決 ユーモアは夢の架け橋になるか？」

#### 3. 研究発表・午後の部

- (4) 上杉 裕子（叡啓大学）「引き裂かれたジェンダー観—詩人 Sylvia Plath の作品に表れる憧憬と嫌悪—」
- (5) 鄭 銀志（県立広島大学）「第 2 次バチカン公会議（1965）前後の日本カトリック典礼における祭服の変遷—1980 年までの和様化を中心に—」
- (6) 黄 明淑（東京福祉大学）「新型コロナウイルス感染拡大が中国人留学生に与える心理的影響」
- (7) 山本 美津子（京都医療科学大学）・富高 智成（京都医療科学大学）「医療系専攻学生における英語プレゼンテーション効果:グローバル意識への目覚め」

支部長 轟木 靖子

## 九州支部

\* 【お知らせ】 九州支部大会  
日時：2022 年 3 月 12 日（土）13:00～17:30  
場所：北九州国際会議場（小倉駅新幹線口から徒歩 5 分）

沖縄で開催する予定だった支部大会を変更して実施いたします。この会報がみなさまのお手元に届く時点で変更になっていることもあります。最新の情報は学会のホームページでご確認をお願いいたします。

\*【お知らせ】2022年度関西・中国四国・九州3支部合同研究会

主管：九州支部

日時：2022年11月以降

詳細が決まり次第、ホームページに掲載いたします。

支部長 八尋 春海

### 《事務局より》

事務局長 林 裕二

#### ○「会員情報変更」の際のお願い

住所不明により学会誌や会報をお届けできない会員の方がいらっしゃいます。就職、転勤等によるお引越の際には、忘れずに会員調査書に新情報をご記入の上、会員調査書送付先アドレスまでお送りください。なお会員調査書は学会ウェブサイトよりダウンロードしていただけます。

<日本比較文化学会 ウェブサイト 入会・会員情報変更>

[http://hikakubunka.jp/?page\\_id=97](http://hikakubunka.jp/?page_id=97)

<入会申込書・会員調査書送付先>

あゆみコーポレーション（業務委託先）Eメール：[hikakubunka@a-youme.jp](mailto:hikakubunka@a-youme.jp)

#### ○会費納入のお願い

会費の納入にいつもご協力いただき感謝いたします。2年以上未納（学生会員については1年以上）の場合には会員資格を失うこととなりますのでご注意ください。

<会費振込情報> 郵便振替口座番号：02570-6-8921

加入者名:日本比較文化学会

振り込みの際には、所属支部と何年度分の会費であるかを明記してください。